

第8回自給農耕ゼミ（小金井）開催のお知らせ

市民農園や都市農業をもっと広げたい、小金井でエディブル・ウェイ（食べられる道）を作ってみよう、エコミュージアムなまちづくり、雑穀や野菜の在来品種についてもっと知りたい、どのように幸せな暮らしを築くのかなどなど、家族農耕 farming をゆったりと語りあう会です。これからも学習会や栽培実践、読書会などを通し、共に学び合う場を共有しましょう。お気軽にご参加ください。

○ 第8回自給農耕ゼミ（小金井）

○ 日時：2023年2月5日（日）14：00～16：00

○ 場所：小金井市中町カエルハウスおよびオンライン（zoom）（定員：会場15名、オンライン20名）

○ プログラム：

話題： 雑穀街道、西原の暮らし

話者： 富澤太郎さん、上野原市西原の農家

要旨： 西原に移住して農家になり、雑穀のほか、いろいろな野菜作りをしています。西原は近年まで多種類の麦・雑穀が栽培されていました。伝統的な生業の技能を継承する中川智さんの周りに、若者たちが集まり、学びながら農林業を受け継いでいます。たびたび、NHK テレビで放送されています。

○ 協催：カエルハウス運営委員会、

NPO 自然文化誌研究会／植物と人々の博物館／雑穀街道普及会

○ 申込み連絡先： 042-316-1511（カエルハウス運営委員会）または

office@katayamakaoru.net 会場参加資料代 300 円

参加申込みをしてくださった方には ZOOM の URL や交通案内など詳細をお伝えします。

*内容についてのご質問は kibi20kijin@yahoo.co.jp 木俣美樹男（企画室事務担当）

*このゼミの動画、話題資料などは、市民社会の自由、平等、友愛を基本原則として、互いに体験と知識など学び合う環境学習市民連合大学の下記サイトで一般公開します。

<http://www.milletimplic.net/university/civicues.html>

これまで参加くださった方で、ご希望があれば、佐野川ゼミで栽培したモロコシ精白粒を差し上げます。ごはんに入れて炊くと赤飯のようでおいしいです。ご希望の方は木俣までメールで送付先のご住所を教えてください。

環境学習市民連合大学は環境学習の理論と実践を普及啓発する目的で、ウェブサイトを作っています。環境学習・保全 NPO 4 団体と 3 個人から出発した市民大学です。主旨は、市民社会の自由、平等、友愛を基本原則として、自らが学び合う環境学習市民連合大学をリンク・ページとして、インター・ネット上で運営することです。ヨーロッパの 12 世紀ルネサンスの先駆けとなった原初の大学は学び合いたい人々の学習者組合でした。教師も学生も互いに学びの自由を守護し合い、共助していました。入学資格、試験、授業料、卒業資格はありません。どなたでも、学び合いたい人々が自由に集まるのです。今この時に、人生における学ぶ意味について改めて考え直したいです。この市民大学は任意無償提供の学習素材、任意寄付で維持します。この提案にご賛同の方々の参加（リンクなど）を広く求めます。よろしくご連絡をお願いします。最近の録画、話題資料メモは上記サイトにあります。